

# “Trouvaille des Liens!”

日仏の絆となる掘り出し物を皆さんで発見しましょう!

金沢におけるアール・ヌーボーや建築様式、  
御影大橋と犀川大橋、  
21世紀美術館「緑の橋」とパリのケ・ブランリ美術館…  
楽しいフランスの息吹を感じる宝が金沢で掘り起こされます。

## プログラム

- ◆ 15:00~ ——— 開会・来賓挨拶
- ◆ 15:10~16:30 ——— 基調講演 (参加定員100名程度)



「建築から  
金沢とパリを考える」

*Taro Igarashi*  
五十嵐 太郎氏  
東北大学教授  
建築史・建築評論家



「金沢とパリの生活」

*Françoise Moréchand*  
フランソワーズ・モレシャンさん  
ファッションエッセイスト

- ◆ 16:40~18:45 ——— フォーラム

コーディネータ：加藤 鴻介氏(前金沢工業大学教授)  
パネリスト：ピエール・コリオ氏  
(Pierre Colliot フランス大使館文化参事官)  
鶴野 俊哉氏(石川県立美術館 学芸担当課長)  
十一代 大樋 長左衛門氏(美術家・金沢大学客員教授)  
高木 慎一郎氏(日本料理 銭屋主人)  
コメンテーター：小間井 孝吉氏(金沢日仏協会会長)  
通 訳：マチルダ・デュボワ氏  
(Mathilde Dubois 金沢市国際交流員)

- ◆ 19:00~20:30 ——— 交流会・講師らを囲んで

\*参加自由(要申込、会費¥5,000)  
お申し込み方法は裏面をご覧ください。

# 金沢石川の フランス文化再発見

金沢日仏協会45周年記念事業 金沢市民フォーラム

主催：金沢日仏協会  
監修協力：福井日仏財団  
後援：石川県・金沢市・北國新聞

2020/11/25 sat

|会場| しいのき迎賓館

- フォーラム(参加自由無料) —  
15:00~18:45  
ガーデンルーム
- 交流会(要申込&会費) —  
19:00~20:30  
イベントホール

金沢日仏協会  
45周年記念事業

# 金沢・石川の フランス文化再発見

|主催|金沢日仏協会 |監修協力|笹川日仏財団  
|後援|石川県・金沢市・北國新聞

|フォーラム|参加費無料・参加自由 |交流会|会費¥5,000・要申込 |参加定員|100名程度

2019年は金沢日仏協会創立45周年となります。これまで多くの方が過去にフランスと係わり、優れたフランスの息吹(財産)を当地に残されています。そこで、45周年を契機に、金沢や石川に静かに眠っているフランスの宝を掘り起こし、それらをフランス本国に発信しませんか。これを契機に当地の理解を深めると同時に、多くのフランス人がフランス探し、自分探しの旅に金沢へ訪れるきっかけとなれば幸いです。この事業を企画しました。

講演、フォーラムを聞きながら、「これが石川県内に埋もれたフランスではないか!」と、提案してください。フォーラムでお待ちしています。これら提案はまとめてリーフレットにして、日仏両国民が読んで、見て楽しいものに仕上げたいと思います。

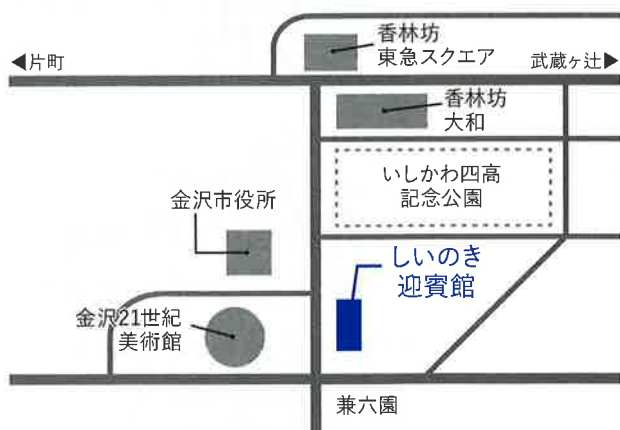
具体的な宝の案として

- 第一 中世からアール・ヌーボー、近代に至る過程で、当地でフランス人が手掛けた施設や美術工芸品
- 第二 フランスから輸(移)入した技術で仕上げた施設や美術工芸品そして生活スタイル
- 第三 フランスから生まれたとするロマンを求めてと推測されているフランス風の施設について紐解き、調査し、まとめていきます。

なお、これらは、金沢市を始め、県立美術館、県立博物館、金沢21世紀美術館、金沢美術工芸大学、卯辰山工芸工房、等の協力も得て制作され、フランス人を当地へもご案内頂ければ幸いです。

金沢日仏協会長  
小間井 孝吉

|会場|しいのき迎賓館 (金沢市広坂2丁目1-1)



参加申込み方法

「基調講演・フォーラムのみ出席」か、  
「基調講演・フォーラム+交流会(¥5,000)も出席」かを下記の方法でお知らせ下さい。

\*交流会の参加お申し込みは **1/15(水)まで**です\*

■金沢日仏会員・・・ 返信ハガキ

■その他の方・・・ メールまたはFAX

\*氏名・連絡先(e-mail/TEL)を必ず記載ください

|メール| [france-komai@s.8.dion.ne.jp](mailto:france-komai@s.8.dion.ne.jp)

|FAX| 076-249-0828